

令和5年第4回高鍋町議会定例会 一般質問通告一覧表

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
1	6番 兒玉 秀人	<p>1. ポスト資本主義における町の政策について</p> <p>① スーパー資本主義からポスト資本主義とはどのようなものなのか。</p> <p>② ポスト資本主義の具体的なイメージとしては、緑の福祉国家や持続可能な福祉社会のようなものなのか。</p> <p>③ ポスト資本主義としての高鍋町をどのように発展させていくのか。</p> <p>④ SDGs 未来都市を目指す方針とはどのようなものなのか。</p>	町長
		<p>2. オーガニックビレッジについて</p> <p>① オーガニックビレッジのイメージはどのような町なのか。</p> <p>② 有機農業に必要なことはどのようなことか。</p> <p>③ 町民がもっとオーガニックビレッジだと思えるような具体的な手立ては講じているのか。</p> <p>④ 有機農業との関連で自分の家で生ごみをたい肥にする機械の購入や庭木等を剪定したときの枝や葉を破碎するガーデンシュレッダー購入の補助はできないか。</p>	町長
		<p>3. 南海トラフ地震について</p> <p>① 南海トラフ地震についての備えはどのようなになっているのか。</p> <p>② もし、南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応はどのようなになっているのか。</p> <p>③ 蚊口浜地区の一人で動けない高齢者や障がい者の方等の事前避難が必要ではないか。</p> <p>④ 南海トラフ地震防災対策推進計画の改定は行われているのか。</p> <p>⑤ 避難した場合、3日間の備蓄が必要だと言われているが、準備はできているのか。</p>	町長
		<p>4. 不登校について</p> <p>① 文部科学省の不登校対応に対する考え方は、変わってきたのか。</p> <p>② 高鍋町でフリースクールに通っている児童生徒の把握をしているのか。</p> <p>③ 教育支援センター（なでしこルーム）へ通っている児童生徒の数について、今後どのように予測している</p>	町長 教育長

	<p>か。</p> <p>④ 教育支援センター（なでしこルーム）の場所が十分確保できているのか。</p> <p>⑤ DX推進アドバイザーもできたので、不登校児童生徒へのオンライン授業等の提供はできないか。</p> <p>⑥ 教育支援センター（なでしこルーム）の児童生徒が増えてくると様々な費用がかかると考えられるが、運営のための予算は必要ではないか。</p> <p>⑦ なでしこルームを教育支援センターとしての機能に変えていく必要があるのではないか。</p>	
	<p>5. 带状疱疹ワクチン補助について</p> <p>① 带状疱疹について、どのような認識があるのか。</p> <p>② 带状疱疹ワクチン接種の費用が高価であるが、木城町・都農町でもワクチン接種費用を補助しているので、高鍋町でもできないか。</p>	町長

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
2	1番 日高 正則	<p>1. サツマイモ基腐病対策について</p> <p>① サツマイモ基腐病の発生状況をどのように認識されているのか伺う。</p> <p>② 県内、町内の発生状況を伺う。（2023年）</p> <p>③ 県、町、JA等の連携はどのようになっているのか伺う。</p> <p>④ 発生農家に対しての支援内容を伺う。</p> <p>⑤ 今後の対応について伺う。</p>	町長
		<p>2. 豚熱の防疫対応について</p> <p>① 九州での豚熱ワクチン接種について、どのように認識されているのか伺う。</p> <p>② 国、県のワクチン接種防疫指導について伺う。</p> <p>③ 町としてのワクチン接種対応について伺う。</p> <p>④ 今後のワクチン接種の考え方について伺う。</p>	町長

順位	質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
4	12番 榎原 富子	<p>1. 水災害避難支援について</p> <p>① 災害時に被害を受けやすい場所にある公民館と被害を受けにくい公民館で提携を行うことが出来ないのか。</p> <p>② 公民館ごとに避難場所を決めることで避難時に渋滞の発生を抑制することになるのではないのか。</p>	町長
		<p>2. 高鍋町キャリア教育支援センターについて</p> <p>① キャリア教育センターの充実を図るため、小学生から日曜参観などを使い、文化やスポーツのふれあい交流を保護者、学校、地域でできないのか。</p> <p>② 高鍋町の人材バンクを作ることで、キャリア教育支援や部活指導者の移行問題への解決に繋がるのではないのか。</p>	町長 教育長